公立高校入試情報　宮崎県

【数学】

令和7年度宮崎県入試の全体傾向

○大問数は５問，小問数は27問でほぼ例年並み。
○大問１は小問集合，大問２は三平方の定理と空間図形，大問３は
　式による説明，大問４は関数と図形，大問５は相似の証明(全文記述)
　を含む三平方の定理の問題が出た。
○昨年に出題形式が大きく変わり，会話文が多く活用的な問題が増えている。
○作図も，半円形のピザを６等分するという日常場面での問題だった。
○今年は記述問題も増えた。それに加えて，新傾向の活用問題にも
　対応できるように，例題を解いて，しっかり対策しておきたい。

■　読解力・表現力をみる問題の出題

・問題文をしっかり読みとり，理由や考え方を説明する必要のある，読解力・表現力をみる問題がよく出題されている。落ち着いて取り組めるよう，解答形式に慣れておく必要がある。

■　三平方の定理を利用した問題の出題

・体積や面積などの三平方の定理を利用した問題が例年出題されている。円周角の定理と組み合わせた問題もよく出題されるので，対策が必要である。

★宮崎県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●			●
		方程式			●	
		比例と反比例			●	
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形	●	●	●	●
		データの分析と活用	●		●	●
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式	●	●		●
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方	●			●
		三角形	●			●
		平行四辺形				
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図		●	●	
	3年内容	式の計算	●			●
		平方根	●	●		
		2次方程式	●	●	●	●
		関数$y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●
		円の性質	●	●	●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査			●	
出題形式別の傾向	大問数		5	5	5	5
	小問数		26	24	25	27
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1		1
		その他の説明・証明など	1	1	1	2
		立式・解法の過程の記述	1			1
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)				